



# 長野県立総合

創刊号 平成26年8月発行

# リハビリテーションセンターだより

## 目次

「センターだより」の発刊にあたって……………	1
「総合リハビリテーションセンター祭」開催!! ……	1
センター祭の催し物等のご紹介……………	2
「全・人間的・復権」なりハビリテーション! ……	3
更生相談室のご紹介……………	3
週間外来診療予定（常勤医）……………	4

発行：長野県立総合  
リハビリテーションセンター  
編集：広報紙委員会  
住所：長野市下駒沢618-1  
TEL：026-296-3953  
FAX：026-296-3943  
URL：<http://www.pref.nagano.lg.jp/rehabili/index.html>

## 「センターだより」の発刊にあたって

総合リハビリテーションセンター所長 木下 久敏

当センターは、障害者支援施設、病院、身体障害者更生相談所、補装具製作施設の4つの機能を持った複合施設として昭和49年11月に長野市下駒沢に開所しました。整形外科、神経内科、麻酔科、泌尿器科を主とした患者さんや、障がいのある皆さんのニーズに応えるため、医療から機能訓練、生活訓練に至るまでの一貫したリハビリテーションサービスを提供してきました。

また、平成24年3月に第二次経営推進プランを策定し、「障がい者自立支援の郷土づくり」という基本目標を目指して、県直営だからこそその相談、医療、福祉の切れ目ないリハビリテーションが円滑に提供され、かつ効率的な運営がなされるように取り組んできています。目標達成のためには、すべての職員が連携、協力してセンターを利用される皆様のニーズに応えることはもちろんですが、職員にとっても情熱と向上心を持てるやりがいのある職場であり続けなければなりません。

今年設立40周年を迎えるに当たり、当センターは長野県におけるリハビリテーションのリーダーとしての責務があることを再認識しています。そして、今後は、医療、保健福祉などの関係機関との連携が益々必要となってきます。県民の皆様や各関係機関に、より有意義な情報を提供してセンター職員がリハビリテーションマインドを持って仕事の取り組みを積極的にアピールすることが大切なことと思います。このような節目の時期に「長野県立総合リハビリテーションセンターだより」を発刊することにいたしました。

長野県立総合リハビリテーションセンターは、益々発展してきています。今後とも皆様のご意見、ご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



## 「総合リハビリテーションセンター祭」開催!!

今回で3回目となるセンター祭を、下記日程で行います。

期日：平成26年11月1日（土）  
時間：午前11時から午後3時30分まで  
場所：長野県立総合リハビリテーションセンター  
長野県障がい者福祉センター サンアップル

今年は昭和49年11月1日に開所して、  
ちょうど40年の節目の日となりますので、テーマを  
「センター40周年 いまむかし」  
として開催いたします。



## センター祭の催し物等のご紹介

# 車いす陸上競技選手 樋口政幸さん講演会

講演テーマ

## 「楽しく生きる 車いす生活」

当センターの利用者さんで、  
長野車いすマラソン(ハーフ)優勝、ロンドンパラリンピック出場  
をはじめ、たくさんの国際大会などで活躍中！



### 体験コーナー

ロコモ度テストにチャレンジ  
高齢化体験  
生活習慣予防の展示体験  
君も外科医だ！  
ちびっ子ナースに変身 ...などなど

### 出店

若槻養護学校生徒製作品の展示即売  
障害者支援施設の出店  
(パン、クッキーなどの販売)  
作業療法科 40周年生産品展示即売会

### 展示

義肢装具・スポーツ用車いすの展示  
放射線機器、画像展示

### 催し物

古里小学校 合唱部の演奏  
東北中学校 器楽部の演奏

そば打ち実演、新そば振る舞い  
渋温泉の足湯

体験者から学ぼう  
失語症への理解を深めよう  
車いすクリーニングサービス  
献血  
バザー  
喫茶

障がい者にも優しい観光県長野のPR  
(車いすで行かれる観光地案内) ...などなど



長野県PRキャラクター  
「アルクマ」  
©長野県アルクマ

観光、イベント情報満載！

さわやか信州

検索

### いまむかし

リハビリセンターのいまむかし→写真展  
信越線・篠ノ井線いまむかし→Nゲージ走行会  
こどもの遊びいまむかし→むかしの遊びの紹介とゲーム  
作業療法のいまむかし→自助具のいまむかし

### <センター祭についてのお願い>

- ① 当日、お車でお越しの際は総合リハビリテーションセンターの駐車場をご利用ください。  
サンアップルの駐車場は、ご利用できません。
- ② 「リハビリセンターいまむかし」写真展のため、昭和49年以降にリハビリテーションセンターで撮影された写真を探しています。修正なしでの展示となりますが、ご協力いただける方は  
支援部訓練科 上條晃靖まで、ご連絡お願いいたします。

それでは

お越しいただいた皆さんが、楽しいひと時を過ごしながら、当センターの役割や活動を  
知っていただけますように工夫を凝らしてまいりますので、お誘い合わせの上、お出かけください。

## 「全・人間的・復権」なリハビリテーション！

リハビリテーション療法部 上條 得滋

この「センターだより」をお読みいただいている皆様は、ご自身が怪我や病気で通院通所・入院入所され、また、ご家族様等が介助・介護等でご苦労しておられるので、理学療法・作業療法・言語聴覚療法・義肢装具が医学的リハビリテーションの一部であること及び福祉面でも関係の大きいことは、ご存じのことと思います。

怪我や病気になられた時には、色々な機能が低下、又は、失われるために不自由な日常生活がご自身・家族様に起きてしまいます。その回復を目指して日々努力されているところですが、身体機能や高次脳機能の低下が自覚（&他覚）される一方で、低下していない身体・知的機能やできる動作に目を向けることの大切さ及び道具や身の回りの環境を整えることの必要性も分かってくるようになります。

このように失われた機能の回復や残っている機能の向上及び新たな方法による機能の獲得等々、様々な手段をバランス良く、また、絶え間なく講じていかないとなかなか目標を達成することができません。

当所のリハビリテーション療法部は、基本的動作能力等を行う「理学療法」、自助具や日常生活動作等を行う「作業療法」、コミュニケーションや嚥下等を行う「言語聴覚療法」、補装具製作等を行う「義肢装具」があり、それぞれ共同して患者様、障がい者様に対応させていただいているわけですが、特徴としては、医療と共に福祉の部分も充実させているところでしょう。

医学的リハビリテーションは、他の病院などを見ても分かるように昔に比べて飛躍的に向上し、地域リハビリテーションを担う施設も多くなり、当所の機能も多様化しています。

日本のリハビリ医学の先駆者である上田敏先生（日本障害者リハビリテーション協会顧問）提唱の「全人間的復権」の目指すところには、身体的、精神的、職業的、教育的、社会的及び経済的な側面における可能な限りの自己実現であり、各側面をリハビリテーションとして捉えて充実し、また、それぞれが連携することによって総合リハビリテーションが成り立つものであると言えます。

各療法で行われていることは、困難なことや忍耐力の必要なことばかりであるかもしれませんが、目指すところは、皆様がそれぞれの生活場面で安心・安全かつ生き甲斐を持って生活できるようにと願って行っております。

当センターの各部門では、それぞれの専門を担っていますが、リハビリテーション療法部では、チームとして他部門と共同して取り組み、必要に応じて所外の関係機関とも連携して、皆様が取り組んでいる社会復帰を後押ししたいと思っております。



(機能訓練)



(屋外歩行練習)

## 更生相談室のご紹介

当センターの更生相談室は、室長、ケースワーカー3名、看護師1名、心理判定員1名、事務1名の計7名体制で、主に3つの機能を担っており、それぞれの業務内容は次のとおりです。

### 1 総合リハビリテーションセンターの相談窓口としての機能

障がい者の医療・福祉に関する相談窓口として、来所や電話による相談に応じているほか、当センターの入院（病院部門）や利用（施設部門）に関する相談窓口となっています。

また、病院部門に入院・通院されている方の福祉に関する相談にも応じています。

## 2 長野県身体障害者更生相談所としての機能

補装具費支給の要否、自立支援医療（更生医療）の要否の判定のほか、障害者総合支援法に定められている市町村等からの求めに応じ、必要な医学的診断、心理学的及び職能的評価等を行っています。

これらの判定や評価に当たっては、更生相談室以外の医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、義肢装具士などの協力を得ています。

## 3 長野県の身体障害者福祉担当行政機関としての機能

中核市である長野市以外の市町村を対象とした身体障害者手帳の交付事務を行っているほか、身体障害者福祉に関する医師の指定業務を行っています。

このほか、北信地区の高次脳機能障害支援拠点機関の事務局として、高次脳機能障害の相談窓口の役割も果たしています。

室員一同、障がいをお持ちの皆様のお役に少しでも立ちたいと願いながら、日々努めておりますので、よろしく願いいたします。

## 週間外来診療予定（常勤医）

（平成 26 年 8 月）

担当医師	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
<b>整形外科</b>										
木下 久敏			○		○				○	○ 紹介状有
清野 良文	○	○ 紹介状有					○			
立岩 裕			○		○				○	○ 紹介状有
上條 哲義	○	○ 紹介状有					○			
依田 功			○		○				○	○ 紹介状有
<b>神経内科・内科</b>										
田丸 冬彦	○				○		○	○		
<b>麻酔科</b>										
笠間 進				○					○	

※診療時間：午前 9:00～12:00、午後 13:00～16:00

◎外来診療は、患者様の待ち時間を減らし十分な診療時間を確保するため、完全予約制としています。予めお電話で診察予約をお願いします。

なお、神経内科・内科及び麻酔科の受診については、事前にご相談ください。

電話による診察予約受付時間	月曜日～金曜日：午後 1 時～午後 4 時
電話番号	(026) 296-3953 (代表)
備考	土・日・祝祭日は、診察予約受付を行っていません。

◎当センターでは、障害者支援施設部門のニュースレター「リハビリ通信」も年 2 回発行しています。（最近の「リハビリ通信」は、当センターホームページに掲載していますのでご覧ください。）